

## 実用英語技能検定

(英検 CBT・英検 2020 1 day S-CBT・英検 2020 2 days S-Interview・従来型英検)

### 2020 年度実施 検定料改定のお知らせ



公益財団法人 日本英語検定協会（理事長：松川孝一、所在地：東京都新宿区、以下、「英検協会」）は、2020 年度 4 月より実施する、実用英語技能検定（以下、「英検」）の各種試験におきまして、検定料を改定させていただきますことといたします。新検定料は以下のとおりです。

\* いずれも消費税（10%）込みの価格です  
\* 上記は日本国内の受験地のみにも適用されます

#### ◎ 英検 CBT

受験級	2019年度の検定料	2020年度からの新検定料	現行差
1級	—	—*	—
準1級	9,800円	7,400円	-2,400円
2級	7,500円	6,400円	-1,100円
準2級	6,900円	5,900円	-1,000円
3級	5,800円	4,900円	-900円
4級	英検CBTに4級と5級はありません		
5級	英検CBTに4級と5級はありません		

\* 1級については早期実現を目指し、進行中です

#### ◎ 英検 2020 1 day S-CBT（以下、「S-CBT」）

受験級	2019年度の検定料	2020年度からの新検定料	現行差
1級	—	—*	—
準1級	9,800円	7,900円	-1,900円
2級	7,500円	6,900円	-600円
準2級	6,900円	6,400円	-500円
3級	5,800円	5,400円	-400円
4級	英検2020 1 day S-CBTに4級と5級はありません		
5級	英検2020 1 day S-CBTに4級と5級はありません		

\* 1級については早期実現を目指し、進行中です

なお予約申込者・追加予約申込者は既にご案内している特別料金が適用されます

#### ◎ 英検 2020 2 days S-Interview（以下、「S-Interview」）

受験級	発表時の検定料	2020年度からの新検定料	現行差
1級	16,500円	13,800円	-2,700円
準1級	9,800円	7,900円	-1,900円
2級	7,500円	6,900円	-600円
準2級	6,900円	6,400円	-500円
3級	5,800円	5,400円	-400円
4級	英検2020 2 days S-Interviewに4級と5級はありません		
5級	英検2020 2 days S-Interviewに4級と5級はありません		

#### ◎ 従来型英検（本会場申込用）

受験級	2019年度の検定料	2020年度からの新検定料	現行差
1級	9,500円	10,300円	+800円
準1級	7,600円	8,400円	+800円
2級	6,500円	7,400円	+900円
準2級	5,900円	6,900円	+1,000円
3級	4,900円	5,900円	+1,000円
4級	3,600円	3,600円	± 0
5級	3,000円	3,000円	± 0

\* 準会場申込の検定料の変更はありません

\* 準会場とは、学校・企業などの団体受験申込を対象とし、申込団体が設置した試験会場のことです

以下、その理由を記載申し上げます。

## 【理由】

### ●テストセンターで実施する、英検 CBT、S-CBT の検定料改定について

英検 CBT および S-CBT は、4 技能を 1 日で受験いただける試験です。また、いずれの試験も、高いセキュリティレベルにある、テストセンターでの実施です。その前提のもと、まず 2018 年度に 4 技能化しリリースいたしました英検 CBT につきましては、全国最大で 15 都道府県で毎月実施しており、2020 年度の 5 月までは変わりありませんが、6 月以降につきましては、全国 47 都道府県に 1 箇所以上のテストセンターを設置し、S-CBT と同様、毎週土曜日・日曜日での実施を目指し、現在鋭意準備をすすめています。詳細につきましては、3 月上旬にウェブサイトにのご案内をさせて頂く予定ですので、今暫くお待ち願います。

一方、S-CBT につきましては、先般 11 月 13 日のリリース（[「S-CBT」に関する英検協会の今後の対応についての決定事項（一部）のお知らせ](#)）にてご案内させていただきましたとおり、受験対象者を大学や高校入試の受験者様にとどまらず、生涯学習として英語学習に邁進なさっている幼少期のお子様からご年配の皆様まで幅広くご利用いただける、資格検定としての位置づけも含めた網羅的な試験とし、2 月の予約申込者の本申込終了後、一般申込の受付を開始させていただく予定です。こちらにつきましても、詳細が決定次第、速やかにご案内をさせていただきます。

以上のとおり、2020 年度より、テストセンターの設備利用の平準化を図ることができ、またシステム化にかかる費用につきましても、受験者数が増加するほど平準化されますことから、今後、コストの抑制が予測でき、これまでの従来型の英検の本会場の検定料金を目安に検定料の低減を前倒しで進めることにいたしました。

### ●S-Interview の検定料改定について

S-Interview の受験対象者は、上記の英検 CBT や S-CBT といった CBT 方式では受験いただけない受験上の配慮が必要な方々です。したがって、英検協会としては、S-CBT と同等の受験機会をご提供する必要性を認識し、S-CBT と同額の検定料としました。

### ●本会場で実施する、従来型英検の検定料改定について

年 3 回実施の従来型英検は、受験者増加にともない会場確保や実施監督者等の確保が年々ひっ迫しており、会場費や人件費、育成費用といった実施関連費用が増加している状況にあります。また情報管理等に対応し得る実施運営、及び物流の品質強化等のセキュリティ関連費用についても増加が見込まれるなか、かかる費用を勘案し、決定いたしました。

以上、今回の価格改定の本旨、及びこの時期でのご案内となりましたことをご理解いただき、引き続き英検をご利用いただきますよう、謹んでお願い申し上げます。

なお、英検の各試験におきましては、実施方式は異なりますが、いずれの試験も、出願内容、難易度、合否判定及び級認定、英検 CSE スコア取得等は全て変わりございません。また 2021 年度大学入学者選抜試験におきまして、全国の多くの国公立私立大学で英検は幅広く入試に活用されますことを最後に併せてご報告させていただきます。

※[全国の国立大学様の入試での外部の検定試験の利用についての情報](#)（2019 年 12 月 19 日発表）